

『今だから考える ～一期一会と絆～』

【目的】

東北地方太平洋沖地震で被災されました多くの皆様方に、心からお見舞いを申し上げます。また、お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様方には、謹んでお悔やみを申し上げます。

私たち日本人のみならず、世界中の人々にとって大きな悲しみとなった今回の大震災ですが、暫くは心が沈み、仕事にも身が入らないような状況でした。それでも、「このままではダメだ」「一人ひとりが出来ることを精一杯行い、何らかの形で復興のお役に立とう」という気持ちに変わり、みんなが心を一つにして頑張っている事と思います。

ところがTVの番組を観ても、マスコミの論調を聞いても、政治のあり方をみても、ただ震災前の状況に戻ろうとしているのみで、何一つこの悲しみの教訓を活かして新たな社会を創ろうとか、この学びからあるべき姿を見つめ直そうとしているように思えません。

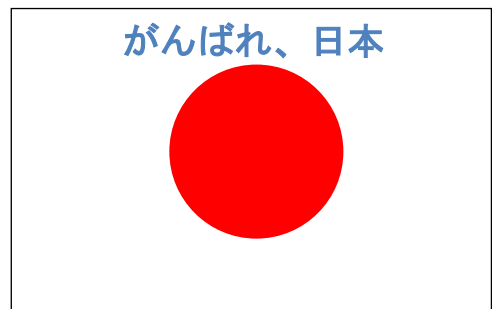
せめて我々にできることは、この教訓を活かして今までの歪んだ社会を立て直そうとすることではないでしょうか？先人たちの生き様に恥じめ、子々孫々に誇れる社会を創ろうと努力することではないでしょうか？

私たちは何事もなかったかのように、目先の損得や経済的利益最優先の社会に復興したいわけではありません。自然も生き方も美しく強い国「日本」、品格の高い国「日本」、笑顔と思いやりで溢れる「日本」・・・色々なご意見や思いがあるでしょうが、まずは対話する機会を通じて、みんなが考えることが大切だと思うのです。

私たちは対話を通じて広く考える機会を提供し、世界中から応援して頂いた想いに応える日本を復興し、世界に恩返しをしていくビジョンを創造するお手伝いの一部をしていきたいのです。

【対話のテーマ】

- 今後の経済予測及びリスク対策について
- 3～5年先を考慮した事業活動における留意点
- 今後のあるべき経済活動とは
- 今後世界の中で日本が目指すべき位置づけについて
- 復興すべき社会とは、どんな社会なのか
- その他、今だから考えるべきこと、思うこと



【条件および費用】

参加人数：7～15人程度

講師謝金：無料

参加費：¥1,000-（全額義援金として寄付致します）

※ただし遠方の場合は、誠に恐れ入りますが交通・宿泊費のみご負担をお願いいたく存じます。

※会場費等経費が掛る場合は別途ご負担をお願い申し上げます。